



NMIJ計測クラブ 平成26年度

CMMユーザーズクラブ講演会

懇親会併催

三次元測定機は便利な装置であり、何でも測定できるという感覚を持ってしまいがちです。ただしその使い方にはノウハウやコツが必要で、その性能を使い切っているとはいえません。また測定値の信頼性がどの程度なのかを知ることもなく、測定機から算出された値はすべて精密と考えて使用されているユーザも少なくないようです。こうしたCMMユーザの不安と疑問に応えるCMMユーザーズクラブの会合を開催します。

日時 : 平成27年3月3日(火) 14:00~16:30
会場 : 機械振興会館 東京都港区芝公園3-5-8, B3F「研修-1」室
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>
参加費 : 無 料
懇親会 : 時 17:00~, 場所 機械振興会館B3F
レストラン ニュー・トーキョー, 会費 ¥3,500.

● 14:00~14:30 **講演「CMMの検査規格:入門編」**
産業技術総合研究所 阿部 誠

2013年の改正に伴い、CMMの検査規格(JIS B7440-2)のページ数が約3倍に増えました。そのココロをわかりやすく解説します。

● 14:30~15:00 **講演「CMMの簡易検査:導入編」**
産業技術総合研究所 佐藤 理

分厚くなったJIS規格は、厳密になった分だけ理解も難しくもなりました。そこで、ユーザ自身で定期的にCMMの性能を把握し得る、簡易検査についてわかりやすく解説します。

15:00~15:10 休 憩

● 15:10~15:50 **講演「CMMの校正(点検)サービスの紹介」**
株式会社トレサ 小島 幸浩

国内外の有名ブランドCMMIについて、独自の校正(点検)サービスを展開しているトレサ様から、同社のサービス事業についてわかりやすいご講演をいただきます。

● 15:50~16:30 **講演「CMMのプロービングシステム:オーバービュー」**
レニショー株式会社 大場 達史

プロービングシステムを抜きにして三次元座標測定機は語れません。超音速旅客機コンコルドの品質管理を支えたタッチプローブを生み出したレニショー様から、歴史的にも多様化し、発展してきたプロービングシステムについて、わかりやすいご講演をいただきます。

申し込み・問い合わせ先

(独)産業技術総合研究所 計測標準研究部門 長さ計測科 幾何標準研究室 (担当:阿部)

Tel:029-861-4041, Fax:029-861-4049, e-mail:cmm-ml@aist.go.jp

申し込みは、住所、氏名、所属団体、電話番号を添えてe-mailで。